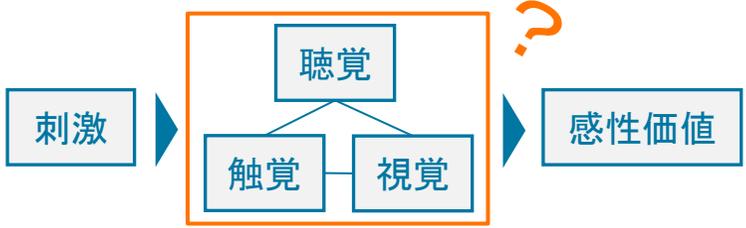


研究背景

スイッチは様々な製品に搭載
➡ 性能に加え高級感などの**感性価値**が必要



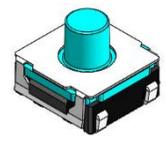
課題

- 知覚・認知・感情に基づく理解
- 感触と音が総合的な操作感に与える影響

研究目的

複合感覚における スイッチ操作の感性階層モデルの構築

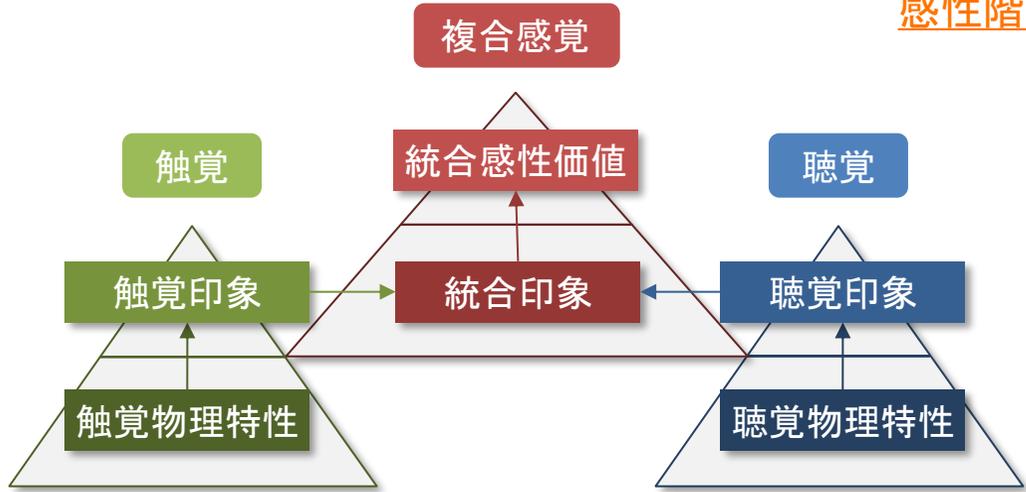
研究対象: プッシュスイッチ
感覚対象: 触覚および聴覚



- スイッチ操作感の本質的な理解
- 感性価値を生み出す感触と音の明確化

研究内容

感性階層モデルを仮定し、階層間での影響を把握する



- 触覚, 聴覚の印象に影響を与える物理特性の把握
- 複合感覚の印象に影響を与える触覚, 聴覚印象の寄与の把握
- 複合感覚によって生まれる印象(適合感)の検討
- 統合感性価値に影響を与える統合印象の把握